

2023

11

NEWS LETTER

第 23 号

丹波市社会福祉協議会 柏原支所

topics



1 お米deつなぐ助け愛プロジェクト2023



2 母坪いきいき百歳体操倶楽部 看護実習生受け入れ



3 崇広・新井小学校で 福祉学習を実施



4 福祉委員会を 開催しました

1 お米deつなぐ助け愛プロジェクト2023

生活に不安を抱える方へお米を分配し、支援することを目的に「お米deつなぐ助け愛プロジェクト2023」を行ったところ、多くの温かい協力で1,431kgが集まりました。

農家の方だけでなく、非農家の家庭からもポリ袋に入った白米が届けられるなど、多くの善意が届きました。届いたお米は、柏原地域支えあい推進会議の委員、丹波市子ども若者サポートセンターと精米・分配作業を行い、小分けにし、希望者・支援団体へ配布を行っています。お米の受け取りを希望される方は、お気軽に社協柏原支所までご連絡ください。



2 母坪いきいき百歳体操倶楽部 看護実習生受け入れ

令和5年11月で開始から1年を迎える母坪いきいき百歳体操倶楽部、10月には丹波市立看護専門学校の実習生2名が参加されました。

母坪いきいき百歳体操倶楽部は、男性の参加も多く、大きな掛け声で活気あふれる場になっています。体操終了後は、実習生と意見交換をされ、参加者から「体操を始める前は、何かにつかまらないとパンツを履けなかったが、今では何もつかまらなくても履けるようになった。つまづくことも無くなった。」「最初はこのくらいの体操で意味があるのか疑問だったが、やってみると意外に負荷もあり体が軽くなっている。」「ひとりでは続かないけど、ここに来ればみんなとできる。体だけでなく心も、地域も元気になる。」など実感した効果をお話しされました。

参加した実習生からは「皆さんの活気にとっても元気をもらい、ひとりでは続かないこともみんなとなら…という言葉が印象に残りました。」「地域の中にみんなが元気になれる場所があることはとても大切だと思いました。」と感想を話されました。体だけでなく、心も、地域も元気になっている様子にこちらも元気をいただきました。



3 崇広小学校・新井小学校で福祉学習を実施

崇広小学校と新井小学校で福祉体験学習を実施しました。崇広小学校では3年生76名が高齢者疑似体験（エルダートライ）とアイマスク白杖体験をされ、新井小学校では4年生17名が高齢者疑似体験、アイマスク白杖体験と車いす体験をされました。

それぞれの体験で、自分の体とは違う状態を体験し、どんなことが出来るのか、どんなことが困るのかを相手の気持ちになって考え、また、どんな声かけが必要でどんなお手伝いが出来るのかを考えることをめあてに行いました。

<児童の感想>

- ・階段が怖かったけど、ガイドがいてよかった。“もうすぐで階段だよ”の声かけが助かった。（アイマスク白杖体験）
- ・お年寄りは大変なことが分かった。お年寄りがいたら、優しく親切にしたいです。（高齢者疑似体験）
- ・はじめは不安だったけど、ゆっくりすすんでくれたり声をかけてくれたりしたので安心できたし嬉しかったです。（車いす体験）

感想文からどのようにしたら相手が安心できるのかをそれぞれで考えながら体験していただいたことが感じられました。



4 福祉委員会を開催しました

10月4日の福祉委員会では、グループに分かれて各自の取り組みの共有を図り、これからの福祉委員活動について話し合いました。

福祉委員さんには、お一人暮らし高齢者の見守りや、高齢・障がい等により生活にお困りの方がおられないかなど、地域の見守り活動を社協からお願いしています。声をかけ合える、ゆるやかなつながりがある地域づくりのため、福祉委員活動にご理解とご協力をお願いします。

